

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ココニー児童デイサービスまえた発達		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月22日		～ 令和7年 1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和7年1月22日		～ 令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 24日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間での活動やイベントの連携	子ども達にとって興味や成長に繋がる活動を連携しながら模索している。	地域とより交流を深め、地域活動を中心に、社会性を身につけられるよう充実した活動を取り組みたいです。
2	たくさんの経験を活かした、子どもたちの体力作り	週に2回は散歩や、ボルダリング体験、山登りを通して、実際に危険認知を伝えたり、体力作りを行い心と体を強くしています。	達成感をお友達や職員と行き、チームワークの気持ちも持たせられるよう取り組んでいきます。
3	明るく元気いっぱいの事業所	地下に降りていく事業所ですが、室内の様子は職員、児童明るくて元気いっぱいです。事業所の入り口には子供たちが植え付けた季節の花々や、中庭の遊具があり、地下にあるとは思えない明るさになっています。	今後も季節の花で迎えられるよう明るい事業所を目指していきたいです。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の入口が階段になっており、出入りに支障がある	入り口がバリアフリー化していないため、階段の上り下りに苦手さがある児童には、安全面で配慮が必要となる。	階段には手すりを設置しており、体を支えるための環境整備を工夫しています。また、移動時には職員が丁寧に声かけやそばに付き添って支援するよう対応しています。
2	地域との交流機会が少ない	コロナ化の影響で、近隣の保育園など、交流の機会がなくなっていた。	近隣の保育園や、老人施設など配慮しながら交流出来るきっかけ作りを行っていきたいです。
3			